



田町保育園だより

2026年3月

津山市田町29

tel 22-5553

一年主題

「ともに」

一年聖句

「わたしはあなたと共にいる。」

(イザヤ書43章5節)

「つないだ手の思い出」

子どもは、手をつなぐのが大好きです。

たとえ、まだ話すことはできなくても、必死に、手を伸ばして、手をつなごうとしてくれます。そして、大人がその手を握ると、安心した笑顔になって、こちらも、とても幸せな気持ちになります。

「手をつなぐ」というのは、人間ならではの美しい行為だと思います。手をつないで、お互いのぬくもりを知った瞬間に、心と心がつながって、ふたりの間を、言葉を越えた大切なものが流れていきます。そうして、私たちは、「自分を愛する人が、一緒にいてくれる」と実感して、安心するのです。

福山 雅治に『道標』（みちしるべ）という歌があります。彼の亡くなった祖母に献げられた歌と書かれています。この歌は、次のように始まります。

「わたしは その手が大好きです」

福山が、亡くなった祖母を偲ぶとき、真っ先に思い出したのは、「その手」でした。それほどに、手は、大切な思い出となって、私たちの中に残り続けていきます。

<3月のテーマ>

おおきくなったね（0歳児）

- ・生活リズムが安定し、心も体も満たされて過ごす。

おおきくなったよ（1・2歳児）

- ・友だちと一緒に心地よくなり十分に遊ぶ。

よろこびあう（3歳児）

- ・自分の遊びを深めつつ、お互いの存在を感じ合いながら、共に過ごす。

希望をもって（4・5歳児）

- ・進級、就学という新しい生活に希望と期待をもって、友だちと好きな遊びを存分に楽しむ。

<新入園児> ようこそ、田町保育園へ！

もも 1名

<お誕生児>お誕生日、おめでとうございます！

すみれ 1名

ばら 1名

きっと、これまで、みなさんは、たくさん、子どもたちの手を握ってきたことでしょう。

産まれてきたとき。ふらふらしながらも、ようやく立てるようになったとき。歩き始めたとき、階段を登ったとき……。子どもたちの「初めて」を支えてきたのは、いつも、愛にあふれた親の手でした。

いつしか、子どもたちは、親の手を放して、自分の足だけで歩いていきます。しかし、いくつになっても、彼らの人生の道標となっていくのは、「自分は愛された」という手の思い出と感触なのです。

これからも、つないだ手から、親子のかけがえのない思い出が紡ぎ出されていきますように、心より願っています。
(牧師・副園長)

3月の行事予定

3日(火) ひな祭り

4日(水) 図書館読み聞かせ(ゆり・ばら)

5日(木) 避難訓練

6日(金) 親子クッキング(ゆりぐみ)

7日(土) おべんとうの日

10日(火) 卒園遠足(ゆりぐみ)

12日(木) お誕生会

16日(月) 発育測定

19日(木) 延長保育なし(卒園式準備のため)

20日(金・祝) 休園日(春分の日)

21日(土) 卒園式

25日(水) お別れ会

28日(土) 休園日(新年度準備のため)

4月1日(水) 進級・入園式(延長保育なし)

<報 告>

2月14日(土)、「生活発表会」が開催されました。この1年間の子どもたちの成長を、ご家族のみなさまにご覧いただけたことと思います。

子どもたちの送迎や、観覧の席替えなど、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

<行事案内>

☆ 卒園式 3月21日(土)

卒園式には、ゆりぐみ・ばらぐみの子どもたちと全職員が参加いたします。

そのため、当日は、もも・すみれ・さくら・きくぐみの保育は、お休みといたします。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

☆ 休園日 3月28日(土)

新年度の準備のため、休園いたします。どうぞ、ご了承ください。